

# ウィルフレッド・ビオン読解入門：通読と精読

福本修（サポチル関東主催）

ウィルフレッド・ビオン（1897-1979）は、多くの著作と講演活動を通じて、集団力動から精神病世界の理解・心の成立過程・精神分析の治療機序と目指すところなどについての考察を残し、現代の精神分析に大きな影響を与え続けています。本セミナーでは、限られた時間の中でビオンの仕事の概略を知るとともに、彼の思索を辿るために、各著作を通読することとビオンのテキストを精読することを併せて行ない、参加者がビオンの問題意識や考え方について理解を深めることを目標とします。精読用のテキストは、講師が英日対訳を用意します。（第4水曜日午後7時30分～10時、ZOOMにて開催）

## 2023年度開講文献リスト

### 第1回（2023年4月26日）：その生涯を概観する

『長い週末 一八九七年から一九一九年 或る人生の一部』（福村出版）

『我が罪を唱えさせよ 人生のもう一つの部分』『天才の別の側面 家族書簡』（同）

### 第2回（2023年5月24日）：ビオンと集団の経験

『さまざまな集団での経験、その他の論文』（岩崎学術出版社）

精読：「精神分析的見解」『さまざまな集団での経験、その他の論文』第三部再検討より

### 第3回（2023年6月28日）：精神病を巡る論考

『再考：精神分析論文選集』（Second Thoughts: Selected Papers on Psycho-Analysis, 1967）

第2章～第6章

精読：「言語と統合失調症者」（Language and the schizophrenic, 1955）

### 第4回（2023年7月26日）：「精神病」論からの脱却

『再考：精神分析論文選集』（Second Thoughts: Selected Papers on Psycho-Analysis, 1967）

第8章・第9章・注釈

精読：第7章「傲慢さについて」

### 第5回（2023年9月27日）：心の起源の再構成

『経験から学ぶこと』（法政大学出版局）（1962）

『精神分析の要素』（法政大学出版局）（1963）

精読：『経験から学ぶこと』第9章・第12章

## 第6回 (2023年10月25日) 幻覚症の世界

『変形：学ぶことから成長への変化』(法政大学出版局) (1965)

精読：『変形』第12章 [Oへの接近と変形の絶えざる循環]

## 第7回 (2023年11月22日) KからOへ。記憶と欲望を巡って

「記憶と欲望」(Memory and Desire, 1965) 『W・R・ビオンの三論文』(岩崎学術出版社)

「〈記憶〉と〈欲望〉についての覚書」(Notes on Memory and Desire, 1967) 『ロサンゼルス・セミナーズ&スーパーヴィジョン』

「変形された容器と内容」『注意と解釈：精神分析と集団における洞察力への科学的接近方法』第12章 (法政大学出版局) (1970)

クリス・モーソン『『破局的変化』と『変形された容器と内容』：一つの比較』(‘Catastrophic Change’ and ‘Container and Contained Transformed’: A Comparison)

## 第8回 (2024年1月24日) ビオンの射程

『注意と解釈：精神分析と集団における洞察力への科学的接近方法』(法政大学出版局) (1970)

精読：第6章「神秘家と集団」・第11章「さまざまな嘘と思考者」

## 第9回 (2024年2月28日) セミナーのビオン

『ブラジル講義』サンパウロ (1973)・リオデジャネイロ (1974)・サンパウロ (1974) (誠信書房)

『タヴィストック・セミナー』(岩崎学術出版社)

精読：『ブラジル講義』リオデジャネイロ 第6章・第7章

## 第10回 (2024年3月27日) ビオンとビオン以後

フランチェスカ・ビオン「私たちの人生の日々」(The Days of Our Lives, 1994)

現代精神分析者たちによる論考の読解を予定

## 追加文献案内

G rard Bl andonu (1994). Wilfred Bion : His Life and Works 1897-1979, Free Association Books. (参考：福本修. Bion 受容の新たな段階：人物と著作の総合へ ジェラルド・ブレアントニウ『ウィルフレッド・ビオン：生涯と仕事 1897-1979』『精神分析研究』第40巻1号、1996)

Rudi Vermote (2018). Reading Bion, Routledge.

Nicola Abel-Hirsch (2019). Bion: 365 Quotes, Routledge.

## 申込方法

締切 2023年2月28日(火)

1. 下記URL・QRコードから申込フォームに入り、希望するグループを選択し、必要事項を記入の上送信してください。

<https://forms.gle/PWPyLMXXKHDo911c9>



※オンラインによる研修では、「守秘義務に関する取り決め」に同意して頂く必要があります。同意頂けない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自動返信ではありません。お返事には数日を要することがあります。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り日前でも定員に達し締め切る場合があります。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。

※応募が集中して定員に達する場合、サポチル会員・初学者を優先して順次ご案内します。

※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

◆ 申込締め切り後、受講料の振込口座および期日をお知らせします。

◆ 受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認+受講受理完了メール」をお送りします。

※期日までに未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱う場合がございます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。